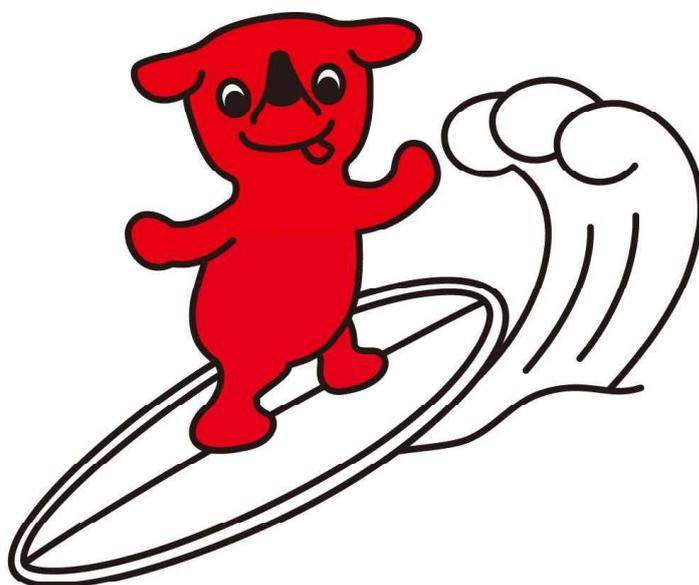


千葉県の財政状況 と県債について

平成29年(2017年) 10月



目次

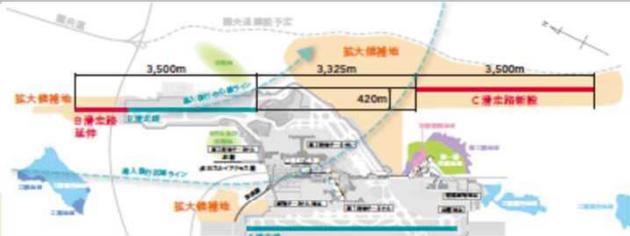
	ページ
1. 千葉県のあらまし	
（1）千葉県人口の状況	… 2
（2）千葉県の市町村別人口の状況	… 3
（3）千葉県経済の特徴	… 4
（4）全国から見た千葉県	… 5
2. 予算・決算の状況	
（1）平成29年度9月補正後予算 一般会計予算の状況 <歳入>	… 6
（2）平成29年度9月補正後予算 一般会計予算の状況 <歳出>	… 7
（3）平成29年度予算の主な事業	… 8
（4）一般会計決算収支の推移	… 10
（5）【歳入関係】県税収入の推移	… 11
（6）【歳出関係】人件費の推移	… 12
（7）【歳出関係】社会保障費の推移	… 13
（8）県債発行額の推移	… 14
（9）県債残高の推移	… 15
（10）基金残高の推移	… 16
（11）財政指標（普通会計）	… 17
（12）普通会計・特別会計等の決算の状況	… 18
（13）平成27年度のバランスシート	… 19
（14）地方三公社の経営状況	… 20
（15）公社等外郭団体の経営状況及び県の財政的支援の状況	… 21
3. 行財政改革へのこれまでの取り組みについて	22
4. 千葉県財政健全化計画	24
5. 千葉県債について	
（1）資金別県債発行実績の推移（一般会計）	… 28
（2）資金別県債残高の推移（一般会計）	… 28
（3）県債の充当事業（一般会計・平成28年度）	… 29
（4）会計別県債残高の推移	… 30
（5）平成29年度市場公募債発行計画	… 30
（6）地方債の安全性	… 31

1. 千葉県のあらし

千葉県は首都圏に位置しながら豊かな自然に恵まれるとともに、成田国際空港を通じて国内外の多くの都市と結ばれています。2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、幕張メッセで室内7競技が、一宮町(釣ヶ崎海岸)でサーフィンが、開催されることが決まっています。

【トピック1】成田国際空港の機能拡充

成田国際空港については、第三滑走路の整備やB滑走路延伸等の機能拡充に向けて、国、県、市町村、空港会社で具体策の検討を進めています。



成田スカイアクセス



【トピック2】広域道路ネットワークの整備

- ・外環道は平成29年度中に千葉県区間全通を目指し工事を進めています。開通により京葉道路や高速湾岸線と直結し、首都高を通らずに千葉⇄埼玉・北関東の往来が可能となります。
- ・成田国際空港と外環道を結ぶ北千葉道路は、市川～白井間の整備手法が未定でしたが、有料道路方式により整備することで関係者が合意し、事業化に向けて大きく前進しました。
- ・圏央道は平成29年2月に茨城県区間が全通したことで、関越道・東北道・常磐道と直結し、北関東・東北地方から成田空港への交通アクセスが向上しました。

千葉県の財政状況と県債について

(1) 千葉県人口の現状

(転出入の状況)

平成28年の住民基本台帳移動報告(総務省)によると、本県は全国2位の16,075人の転入超過となっています。

また、平成25年から4年連続で転入超過の状況となっています。

○転入人口 **143,081人(前年比 309人減)** (全国5位)

○転出人口 **127,006人(前年比 5,779人減)** (全国5位)

○転入超過数 **16,075人(前年比 5,470人増)** (全国2位)

都道府県別転入超過数

	転入超過数	前年からの増減数
1位 東京都	74,177人	▲7,519人
2位 千葉県	16,075人	5,470人
3位 埼玉県	15,560人	2,032人
4位 神奈川県	12,056人	▲1,472人
5位 愛知県	6,265人	▲2,057人
6位 福岡県	5,732人	2,129人
7位 大阪府	1,794人	▲502人

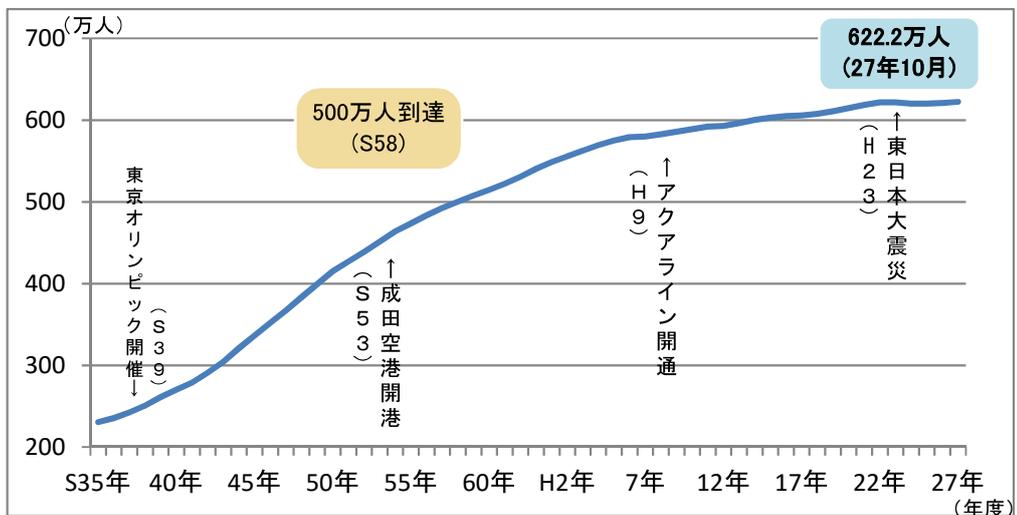
※上記以外の道府県は、全て転出超過

「住民基本台帳人口移動報告」(総務省)

(人口の推移)

戦後一貫して増加傾向にあった千葉県人口は、東日本大震災後、減少に転じましたが、平成25年以降は人口減に歯止めがかかり、ほぼ横ばいで推移しています。

千葉県の人口の推移—各年10月1日時点の比較—



「各年10月1日現在人口」(総務省)

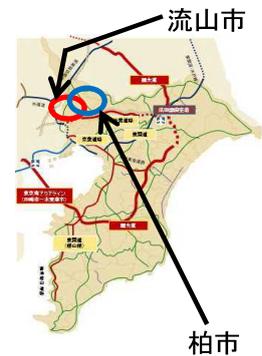
千葉県の財政状況と県債について

(2) 千葉県の市町村別人口の状況

平成28年の住民基本台帳移動報告における転入超過数の多い市町村は以下のとおりです。なお、全国の20位以内に下記の6市がランクインしています。

		転入超過数	前年からの増減数	平成28年	
				転入者数	転出者数
1位	流山市	3,582人	+593人	(10,317人)	(6,735人)
2位	柏市	2,701人	+639人	(17,562人)	(14,861人)
3位	船橋市	2,304人	+799人	(27,714人)	(25,410人)
4位	習志野市	2,254人	+352人	(9,998人)	(7,744人)
5位	市川市	2,083人	+482人	(26,871人)	(24,788人)
6位	印西市	2,041人	+977人	(5,398人)	(3,357人)

流山市と柏市は、平成17年の「つくばエクスプレス」の開業に合わせて区画整理事業が実施され宅地が増加しています。総務省の住民基本台帳移動報告では、市町村別の転入超過数等が公表された平成22年以降、東日本大震災後の期間(H23,24)を除き、全国20位以内にランクインしています。



(流山市)

《特徴》

ターゲットを絞った取り組みを展開し、子育て世代である20代～30代を中心に人口が増加。県内でも特に勢いのある市町村。

《主な取り組み》

○ターゲットを重点化し、印象に残りやすいキャッチフレーズを活用したPRを展開

例1) 都心との良好なアクセス(秋葉原まで直通20分)と豊かな自然(緑地、おおたかの棲む森等)の両方を併せ持つ市の特徴を前面にPR

(キャッチフレーズ) 「都心から一番近い森のまち」

例2) 街の持続性を高めるため、長く住み続ける可能性の高い共働き子育て世代をターゲット

(キャッチフレーズ) 「母になるなら、流山市」、「学ぶ子にこたえる、流山市」

○共働き子育て世代を意識した取り組みの充実

・共働き世代の利便性を意識し、市内の2駅(流山おおたかの森駅・南流山駅)に駅前送迎保育ステーションを設置。バスでステーションから指定保育所まで送迎を実施。



平成28年度のPRポスターの例(流山市HPより掲載)

(柏市)

《特徴》

○H23年3月の福島原発事故の影響により、市内に放射線量の高い地域(ホットスポット)が観測されたことで、H23年・24年は一時的に転出超過となったものの、除染の実施により、その後は転入超過となっています。

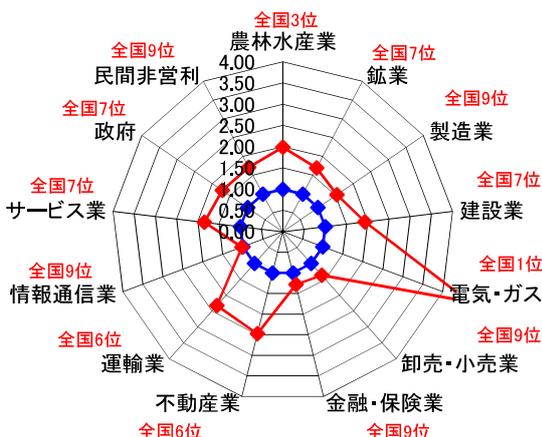
○20～30代の転入率の高いことが特徴的で、結婚や出産等のライフステージの変化に合わせてマイホームを購入する人が増加しており、流山市と類似した状況です。

(3) 千葉県経済の特徴

(県内総生産及び産業構造)

千葉県の県内総生産(名目)は20.0兆円で、全国で第6位に位置しています。

また、産業項目別の全国順位については、すべての項目で10位以内に位置するとともに、すべての項目で生産額は全国平均を上回っています。



「平成26年度県民経済計算」(内閣府 経済社会総合研究所)

(県内の主な産業の特徴)

農業 全国第4位

温暖な気候と豊かな土地資源を活かし、米・野菜・畜産などのバランスの取れた農業が展開されており、平成27年における農業産出額は全国4位です。



年間を通じて多種多様な農産物を生産

水産業 全国第7位



内湾性と外洋性の海域を有し、変化に富んだ豊かな漁場に恵まれ、さまざまな魚介類が水揚げされています。

平成28年の漁獲量は、11万トンで、全国7位です。

工業 全国第6位

平成26年における製造品出荷額は、13.9兆円で全国第6位です。そのうち、石油・石炭製品製造業3.6兆円(全国1位)、化学工業3.1兆円(全国1位)、鉄鋼業1.8兆円(全国3位)と、この3業種で6割を占めます。

観光

千葉県では、観光を産業の主要な柱として位置づけ、東京湾アクアラインの料金引下げの継続と、アクアラインを活用した各種事業の展開、映画やテレビ番組のロケーション費用への助成などを行っています。また、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた受入体制の整備も進めています。

県内の観光入込客数の多い観光地点等

順位	観光地点	入込客数(万人)
1	東京ディズニーリゾート(浦安市)	3,019
2	成田山新勝寺(成田市)	1,106
3	海ほたるパーキングエリア(木更津市)	764
4	幕張メッセ(千葉市)	557
5	バサール幕張(京葉道路PA・千葉市)	444
6	香取神宮(香取市)	196
7	QVCマリンフィールド(千葉市)	171
8	県立柏の葉公園(柏市)	151
9	道の駅オライ連沼(山武市)	123
10	道の駅しようなん(柏市)	118

平成28年12月「平成27年観光入込客調査」(千葉県)

(4) 全国から見た千葉県

県内総生産

		(兆円)
1位	東京都	94.9
2位	大阪府	37.9
3位	愛知県	36.0
4位	神奈川県	30.3
5位	埼玉県	20.9
6位	千葉県	20.0

農業産出額

		(億円)
1位	北海道	11,852
2位	茨城県	4,549
3位	鹿児島県	4,435
4位	千葉県	4,405
5位	宮崎県	3,424
6位	熊本県	3,348

漁獲量

		(千トン)
1位	北海道	750
2位	長崎県	282
3位	茨城県	244
4位	静岡県	171
5位	三重県	170
6位	宮城県	155
7位	千葉県	110

「平成26年度県民経済計算」
内閣府 経済社会総合研究所

平成27年 農林水産省
「生産農業所得統計(確報)」

平成28年 農林水産省
「漁業・養殖業生産統計(第1報)」

工業製造品出荷額

		(億円)
1位	愛知県	438,313
2位	神奈川県	177,211
3位	大阪府	165,292
4位	静岡県	160,507
5位	兵庫県	148,884
6位	千葉県	138,743
7位	埼玉県	123,908

年間商品販売額

		(億円)
1位	東京都	1,678,596
2位	大阪府	473,031
3位	愛知県	356,738
・		
・		
7位	埼玉県	143,335
8位	兵庫県	121,079
9位	千葉県	106,258

サービス産業年間売上高

		(億円)
1位	東京都	733,933
2位	大阪府	250,747
3位	神奈川県	179,819
4位	愛知県	175,201
5位	千葉県	125,769
6位	埼玉県	120,736

平成26年 経済産業省
「工業統計」(確報)

平成26年 経済産業省
「商業統計調査」(確報)

平成26年 総務省
「サービス産業動向調査」(確報)

宿泊者数(延べ数)

		(万人)
1位	東京都	5,751
2位	北海道	3,355
3位	大阪府	3,101
4位	千葉県	2,188
5位	静岡県	2,124
6位	沖縄県	2,063

着工新設住宅戸数

		(戸)
1位	東京都	148,275
2位	神奈川県	77,054
3位	大阪府	69,466
4位	愛知県	62,377
5位	埼玉県	61,981
6位	千葉県	49,572
7位	福岡県	42,856

主要港別貿易額(輸出入)

		(億円)
1位	成田空港	203,481
2位	東京	164,077
3位	名古屋	152,259
4位	横浜	106,846
5位	関西空港	86,344
6位	神戸	80,109
7位	大阪	74,857
8位	千葉	34,120

観光庁「宿泊旅行統計調査」
平成28年1~12月の結果(確報)

平成28年 国土交通省
「住宅着工統計調査」

平成28年 財務省(税関)
「全国港別貿易額順位表」(確定値)

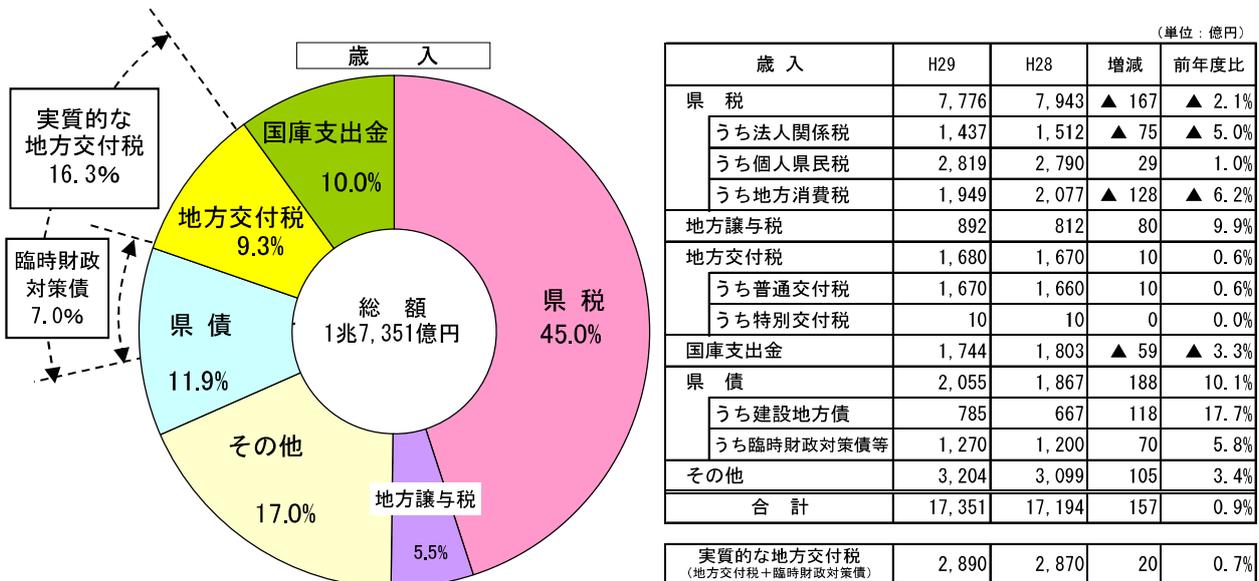
2. 予算・決算の状況

平成29年度は、3月に知事選挙を控えていたことから、当初予算では「骨格予算」として、義務的経費や継続中の事業などを計上し、知事選挙後の6月補正予算において、「肉付け予算」として、政策的経費や、新規・拡充事業などを計上しました。「肉付け予算」では、子育て支援や医師・看護師確保など喫緊の課題に対応する事業や、産業の振興や道路ネットワークの整備など今後の千葉県の発展に不可欠な事業をはじめ、「暮らし満足度日本一」の実現に向けた事業を計上しています。

9月補正予算を含めた一般会計の予算規模は1兆7,351億4,000万円で、前年度同期比0.9%増加しています。

(1) 平成29年度9月補正後予算 一般会計予算の状況 <歳入>

歳入の大きな割合を占める地方交付税については、本来交付されるべき額の多くが、臨時財政対策債(※)による措置とされており、県債のうち60%程度を占めています。



<県税>

県税については、原油安の影響などによる地方消費税の減収や法人実効税率の引き下げなどに伴う法人二税の減収が見込まれるため、167億円の減となっています。

<地方交付税等>

地方交付税及び実質的な地方交付税である臨時財政対策債については、地方財政計画の伸び率や本県の平成28年度の交付実績などを踏まえ、6月補正後予算では2,890億円を計上しています。

<県債>

県債については、9月補正後の発行額は2,055億円で、前年度当初と比べ188億円の増となっていますが、主に建設地方債(老人福祉施設整備事業補助や衛生研究所施設整備事業など)の増に伴うものです。

※臨時財政対策債とは

国が本来交付すべき地方交付税について、原資となる国税5税の減収により財源が不足するため、一部を自治体が国に代わって起債し、後年度、その元利償還金を国が交付税措置する仕組みの地方債